

「P検」と「Pプラス」の比較表

P検

P検とは「ICTプロフィシエンシー検定試験」の略称で、総合的なICT（情報通信技術）活用能力を測定する資格試験です。1996年開始。累計受験者数は約220万*。 ※2022年3月時点

新規



「Pプラス」は、2022年度より本格開始。新学習指導要領をベースとした内容で、情報モラル・セキュリティ、情報デザイン、プログラミング、データサイエンスといったこれからの時代に求められる情報活用能力を測定します。 ※「Pプラス」の詳細は、同梱のパンフレットをご覧ください。

ベーシック

(情報 I / 高校標準レベル)

コア

(中学技術家庭科 / 中学卒業レベル)

1級 (社会人・ICTリーダーレベル)

—

—

2級 (社会人・ICTスペシャリストレベル)

—

—

準2級 (高校卒業レベル)



(スコア85以上)

—

3級 (高校レベル)



(スコア70以上)

—

4級 (中学卒業レベル)

—



(スコア85以上)